



2023年
令和5年
10月号
No.470

The Newsletter of the Town of Taiji



ブルーム姉妹都市交流

令和5年8月19日から30日までの間、太地中学校の生徒及び太地中に在学していた高校生がブルームを訪れました。

訪問団は、関西国際空港を出発、メルボルンを経由してブルームに入りました。ブルームで生徒達は、セント・メアリーズ・カレッジ（SMC）にて交流をしたほか、太地をはじめ、和歌山県南部出身者が多く眠る日本人墓地を訪れるなどしました。

ブルームでの交流は短い期間でしたが、生徒達はその短い期間で友好を深め、素晴らしい経験ができたことでしょう。

写真は、ケーブルビーチでラクダ乗り体験をしている様子です。

目次

トピックス	2
議会便り・お知らせ	3
住民福祉課便り	6
社会福祉協議会便り	10
学芸員便り・くじらの博物館便り	12
保健衛生関係行事予定	14



学 童保育所 夏祭り

8月24日（木）太地町公民館において、学童保育所夏祭りを開催しました。

学童保育所職員・保護者・中学生ボランティア等の協力を得て、学童保育を利用する児童が参加し、ヨーヨー釣り、スーパーボールすくい、シャボン玉ショーなどを楽しみました。

海 上保安庁による事案対処訓練

8月24日（木）漁港において、海上保安庁が捕鯨等に伴う事案対処訓練を行いました。

今回は、ゴムボートによる操船訓練や、違法な妨害活動を行う反捕鯨団体の船を追跡し逮捕する訓練などが行われました。



古 文書等の展示

広報たいじ8月号でお知らせしました、新宮市の山東正巳様より寄贈いただきました古文書等について、複製品を作製し、説明文を添えて役場玄関ロビーにてパネル展示しております。

とても貴重な資料ですので、役場にお越しの際は是非ご覧ください。



鯨 と人の営み展

太地町立くじらの博物館では、一般財団法人日本鯨類研究所との共催で、所蔵しているクジラのヒゲや歯・骨などから作られる道具や工芸品、クジラをモチーフとした郷土玩具など、クジラと人が営んできた歴史の一部を館内で展示しております。



議 会 報 告

令和5年第3回太地町議会臨時会

令和5年第3回太地町議会臨時会が、8月18日に開会されました。

今臨時会では、議長、副議長の選挙、次いで常任委員会委員、議会運営委員会委員が選任され、それぞれ委員長、副委員長が選出されました。

この後、那智勝浦町・太地町環境衛生施設一部事務組合議会議員、紀南環境広域施設組合議会議員、紀南環境衛生施設事務組合議会議員の選挙、議会選出消防委員会委員が選任されました。

◇議長 福田 忠 由

◇副議長 花 村 計

◇総務厚生常任委員会

委員長 久 原 拓 美

副委員長 花 村 計

委員 漁 野 尚 登

委員 森 岡 茂 夫

委員 福 田 忠 由

◇産業建設常任委員会

委員長 塩 崎 伸 一

副委員長 水 谷 育 生

委員 海 野 好 詔

委員 三 原 勝 利

委員 筋 師 光 博

◇議会運営委員会

委員長 筋 師 光 博

副委員長 花 村 計

委員 久 原 拓 美

委員 三 原 勝 利

委員 水 谷 育 生

◇那智勝浦町・太地町環境衛生施設一部事務組合議会

議員 水 谷 育 生

◇紀南環境広域施設組合議会

議員 福 田 忠 由

◇紀南環境衛生施設事務組合議会

議員 福 田 忠 由

◇消防委員会

委員 海 野 好 詔

委員 塩 崎 伸 一

委員 三 原 勝 利

※会議録はおおよそ3ヶ月後より閲覧できます。また、令和4年第3回定例会以降の会議録は太地町のホームページで見ることができます。

太地町 生き生き情報コーナー

お知らせ

移動県民相談

【日 時】 令和5年10月18日（水）午後1時から午後4時まで

※相談時間は1件につき、約20分

【場 所】 東牟婁振興局（住所：新宮市緑ヶ丘2丁目4-8）

【相談内容】 土地・建物、借地・借家、相続、離婚、金銭関係、損害賠償など法律問題（弁護士が無料で相談）、行政相談

【事前受付】 令和5年10月4日（水）午前9時から先着9名

東牟婁振興局 総務県民課へ電話予約（0735-21-9607）

お知らせ

紀勢本線の利用促進について（紀勢本線活性化促進協議会より）

電車は、子どもから高齢の方まで誰もが利用しやすく、特に車を運転しない人にとっては、なくてはならない大切な交通手段です。

近年、道路交通網の進展により、電車の利用、特に私たちの生活基盤である紀勢本線の利用者数は年々減少しています。生活基盤であることはもとより、地域振興や産業振興にとっても欠かせない紀勢本線を地域で支えることも必要です。

このため、紀勢本線活性化促進協議会加盟の市町村では、様々な取組を行っていますが、住民の皆様におかれましても、地域の鉄道を守るためにも、旅行などでお出かけの際には、◇渋滞なしで時間に正確 ◇安全性が高い ◇地球環境への影響が少ないといった利点の多い電車を、ぜひご利用ください。

お知らせ

ハロートレーニング（職業訓練）の受講申込みの受付について

東牟婁・新宮地域にて開催予定のハロートレーニング（職業訓練）の受講申込みを受け付けています。就職に向けてスキルアップを目指される方は是非ともご検討ください。詳しくは住所地を管轄するハローワークまでお問い合わせください。

[ゼロから学べるパソコン基礎科]

【訓練期間】 令和5年11月14日（火）～令和6年2月13日（火）＜3か月間＞

【受講時間】 9：00～15：50（昼休憩70分 原則的に土・日・祝日は休講）

【実施施設】 PC倶楽部 新宮教室

【対象者】 事務職での就職を目指す方

【定員】 15名（申込者が定員の半数に満たない場合、訓練を中止することがあります）

【応募締切】 令和5年10月19日（木）

お問い合わせ ハローワーク新宮 職業訓練担当（電話 0735-22-6285）

お知らせ

第2回和歌山県人会世界大会と石垣記念館特別展

第2回和歌山県人会世界大会が開催されるのに合わせて、石垣記念館において移民の歴史に焦点を当てた特別展を開催します。県人会世界大会に参加される方々のうち、太地を訪ねる「ふるさと巡りツアー」を希望された方々は、10月6日に特別展をご覧になる予定です。特別展は期間中無料で公開されていますので、町民の皆様もぜひ足をお運びください。

展示期間：10月3日（火）から12月14日（木）まで。ただし月曜日は休館で、月曜日が祝日の場合は翌日の火曜日休館です。

お問い合わせ：太地町教育委員会 0735-59-2335

お知らせ

【生涯学習講座ご案内】歴史・自然講座 No. 4 「時代は太地を必要としている」

講師 村上 和弥 氏

- 日時：令和5年10月17日（火）
13：30～15：00
- 場所：太地町公民館 第1・第2研修室
- 講師：村上 和弥 氏
- 定員：20名
- 参加費：無料

講師：村上 和弥 氏 紹介
新宮市出身、古座小学校校長を最後に退職され、現在は太地町学童保育の支援員として活躍されています。

参加希望の方は、10月13日（金）までに、太地町公民館（59-2335）までお電話ください。

お知らせ

【生涯学習講座ご案内】一般講座 No. 6 「メディカルアロマのお話」

講師 前田 絵理子 氏

- ★日時 令和5年10月24日（火）
- ★時間 13時30分～15時30分
- ★会場 太地町公民館 第1・第2研修室
- ★定員 20名
- ★参加費 無料
- ★参加希望の方は、10月6日（金）～10月20日（金）までに太地町公民館（59-2335）までお電話ください。

講師紹介：宮崎県出身、太地町在住、助産師、看護師

自ら二児の母として子育てに向き合う経験から、病院や行政ではカバー出来ない母親の悩みや不安に寄り添う必要性を感じココハナを開業。アロマ施術、ベビーマッサージ、モンテッソーリ教育を学び、産前から育児、教育、健康まで幅広い専門性を持つ。

お知らせ

ミツバチを飼育する皆様へお知らせ

セイヨウミツバチ、ニホンミツバチを飼育する方は届出が必要です

対象：ミツバチを飼育する方(趣味での飼育も含む)
ミツバチを飼育するため、巣箱を設置した方

提出期限：毎年1月末まで ※すでに飼育しており届出を出していない方も随時受け付けております。

提出先、問い合わせ先：東牟婁振興局 農業水産振興課 電話番号：0735-29-2011



蜜蜂飼育届について

お知らせ

ニホンミツバチでアカリダニ症の発生が急増中です

①アカリダニ症は、ミツバチの気管にダニが寄生し、ミツバチを死に至らしめる病気です。飛び立てず地面を這う蜂がいる場合は、アカリダニ症の可能性があります。これらの症状を確認した場合は、速やかに家畜保健衛生所までご連絡ください。

※アカリダニはミツバチ以外(人、動物)には寄生しません。

②調査協力をお願い ニホンミツバチを飼育する方で、ミツバチ(20匹程度)を提供していただける方は、下記問い合わせ先までご連絡ください。

問い合わせ先：紀南家畜保健衛生所東牟婁支所 電話番号：0735-58-1481



アカリダニ症について

お知らせ

森林環境譲与税の用途について

「森林環境譲与税」は、喫緊の課題である森林整備に対応するため、森林環境税の課税に先行して、令和元年度から譲与が開始されています。譲与額は、私有林人工林面積、林業就業者数及び人口による客観的な基準で按分して譲与されているところです。

また、森林環境譲与税は、市町村においては、間伐や人材育成・担い手の確保、木材利用の促進や普及啓発等の「森林整備及びその促進に関する費用」に充てることとされています。

【用途の公表について】

森林環境譲与税の用途については、「森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律」第34条第3項に基づき、公表する必要があります。つきましては、次のとおり用途を公表します。

令和4年度森林環境譲与税に関する決算状況

事業名	事業内容・実績など	事業費(千円)
紀州材ベンチ設置事業	紀州材を使用したベンチを14基製作し、町内各所に設置。	620(614)

〈お問い合わせ先〉

※事業費の()内は森林環境譲与税充当分

太地町役場産業建設課

〒649-5171 和歌山県東牟婁郡太地町大字太地 3767 番地の1 電話：0735-59-2335

お知らせ

和歌山県最低賃金が改定されました

最低賃金の名称：和歌山県最低賃金

最低賃金額：時間額 929 円 効力発生日：令和5年10月1日

適用範囲：和歌山県内で働くすべての労働者とその使用者

最低賃金法違反については罰則が設けられています。

また、仮に最低賃金額より低い賃金額を労使合意で定めても、法律により無効とされ、最低賃金額と同等の定めをしたものとみなされます。

詳細については、和歌山県労働局労働基準部賃金室(TEL073-488-1152)または最寄りの労働基準監督署へお問い合わせください。



住民福祉課だより

『住民福祉課だより』の

各種内容に関するお問い合わせは、住民福祉課までお願いします。

☎ 0735-59-2335 (代)

令和5年度クリーンアップ運動 in 和歌山 スポ GOMI 大会

参加チーム募集

参加チーム数 1チーム5名以内(3名以上)で、20組100名程度募集します。

- ・応募多数の場合は、先着順とさせていただきます。
- ・同一団体からの申し込みは20名以内としてください。
- ・小学生以下の参加については、保護者(1名以上)との混合メンバーでご参加ください。

申し込み方法

令和5年11月1日(水)17時45分までに申し込み用紙に記入し、下記お問い合わせ先まで、FAX、メール、郵送(必着)ください。

- ・和歌山県県民生活課
- ・各振興局総務県民課
- ・県民生活課ホームページ

申込書は左記で
入手できます。

お問い合わせ 和歌山県県民生活課(和歌山市小松原通一丁目1番地)

TEL: 073-441-2598 FAX: 073-433-1771

その他

- ・参加された皆様には参加賞があります。
- ・上位入賞チームには景品(県産品)があります。
- ・ごみ拾いの用具(ごみ袋、軍手、トング)は用意いたします。
- ・参加費は無料です。ただし、参加に伴う交通費などは、各自負担してください。
- ・主催者が参加者全員のボランティア保険に加入します。
- ・雨天等での中止の場合は、当日7時ごろまでにチーム代表者へ連絡します。

太地町

日時 令和5年11月11日(土)

9時30分から12時00分

場所 向島海岸

※当日の集合時間および場所については県民生活課からチーム代表者あてに後日お伝えします。



主催 和歌山県 / 共催 太地町

協力 (一社) ソーシャルスポーツイニシアチブ

新宮公証役場からのお知らせ

公証週間 10月1日(日) ~ 10月7日(土)

遺言、任意後見契約、離婚に伴う養育費、お金の貸し借りや債務の分割弁済契約など公正証書の作成について、平日、午前9時から午後5時まで、いつでも無料で相談に応じています。

※必ず、事前予約の上、お気軽にご利用下さい。

戦没者遺骨の身元特定のための DNA 鑑定申請のご案内

申請できる方

戦没者の配偶者・子・父母・孫・兄弟姉妹・甥・姪など

関係のご遺族が複数おられる場合は、遺族間の総意をできるだけとりまとめ、代表者が申請書を提出してください。

Q. よくあるご質問	A. 回答
戦没地がわからないのですが、申請できますか？	<p>・硫黄島 ・インド ・インドネシア ・沖縄 ・樺太 ・タイ ・旧ソ連 ・東部ニューギニア ・ノモンハン ・フィリピン ・ミャンマー（ビルマ） ・中部太平洋海地域 ・モンゴル</p> <p style="text-align: center;">↑</p> <p>上記が対象地域になりますが、ご不明な場合は申請書に、戦没者の「氏名」「生年月日」や「本籍地」の情報をお分かりになる範囲でご記載ください。</p>
検体提供者を誰にすればよいか分かりません。	厚生労働省の担当者がご親族の状況などお話を伺いながらご説明いたします。まずはお電話でご相談ください。

申請方法

「DNA 鑑定申請書」に必要事項を記載し、下記の申請書提出先に①メール ② FAX ③郵送のいずれかで提出してください。

* 「DNA 鑑定申請書」は厚生労働省にお電話で請求できます。ホームページからもダウンロードできます。

申請書提出先（宛先）

① メール：dnakantei@mhlw.go.jp
 ② FAX：03-3595-2229
 ③ 郵送：〒100-8916
 東京都千代田区霞が関 1-2-2
 厚生労働省社会・援護局事業課
 戦没者遺骨鑑定推進室

申請方法

申請書に基づき、DNA 鑑定実施可能と判断されたご遺族へ、DNA 鑑定実施の同意書と検体採取キットをお送りします。
 *キットは申請書に記載された検体提供者の住所へ直接お送りします。



↓

検体提供者ご自身が、送付されたキットで検体を採取（専用の綿棒で口の頬の内側の粘膜を採取するもの）し、検体と同意書を厚生労働省に郵送いただきます。

↓

提供いただいた検体を、厚生労働省から鑑定機関にお渡しし、ご遺骨との DNA 鑑定を行います。
 *鑑定にはある程度期間を要します。

DNA 鑑定にかかる費用負担

DNA 鑑定料は国が全額負担します。

※鑑定料の請求について厚生労働省からご遺族にご連絡することはありません。

※申請書の提出、検体キット及び同意書の返送の際の郵送料は自己負担になります。

お問い合わせ先

TEL 03-3595-2219（厚生労働省の DNA 鑑定担当に直接繋がる番号です）

里親支援センターからお知らせです

毎年、10月は全国で「里親月間」と位置づけ、里親委託推進のため広報紙に搭載してもらい「里親制度」についての説明を行ない、知ってもらうため、広報活動を行っています。

「里親制度」とは、親の病気、離別、虐待など様々な事情により、自分の家庭で暮らすことのできない子どもたちを温かい愛情と正しい理解を持って、自分の家族に迎え入れ、家族に代わって子どもを養育する制度です。里親支援センターほっとは、みなべ町から北山村までの11市町村で里親支援や里親制度の普及啓発活動を行っています。多くの人に里親制度を知っていただきたく、ひとりでも数人でも依頼していただける「出前講座」も行っています。日時、会場（場所）においてもご希望に応じて調整させていただきます。この他、各市町村での巡回パネル展や相談会なども開催しています。職員も常駐していますのでお気軽にお越し下さい。

【お問い合わせ先】 里親支援センターほっと 担当：川口・村岡・後藤
田辺市城山台5-1 電話：0739-34-2735 E-mail：hot@wfj.or.jp

10月は臓器移植普及推進月間「いのちへの優しさと思いやり」

臓器移植は、臓器提供者はもとより、広く社会の理解と支援があって成り立つ医療です。あなたの意思で助かるいのちがあります。臓器提供意思表示カード、運転免許証、健康保険証またはマイナンバーカードなどの意思表示欄にご自身の意思を表示して携帯をお願いします。



▲ 臓器提供意思表示カード

10月10日は目の愛護デー

「10 10」を横にすると人の顔の目と眉に見えることから、10月10日は「目の愛護デー」と制定されています。目の病気も早期発見、早期治療が重要です。「目の愛護デー」を機会に目の大切さについて考えてみませんか？

がん検診受診率向上に向けた集中キャンペーン

< 令和5年10月1日（日）～10月31日（火） >

がん検診の重要性を国民の皆様にご理解いただくため、毎年10月に実施しているキャンペーンです。

がんは、我が国の死因第1位であり、年間約39万人※が亡くなっています。死亡者数を減らすためには早期発見・早期治療が重要です。※令和4年時点
自分自身やあなたを必要とする人のためにも、がん検診を受診しませんか？



新型コロナウイルスワクチン接種の今後の予定

令和5年9月20日以降に新型コロナウイルスワクチンを接種されていない15歳以上の方の、次の集団接種は令和6年1月～3月を予定しています。65歳未満の方への案内の送付は12月頃を予定しています。12月までに接種を希望される方は住民福祉課までご相談ください。

「相続」「遺言」「成年後見制度」に関する講演会のお知らせ

「相続や遺言ってどうすればいいの？」

「元気なうちに準備しておいたほうがいいの？」

相続と遺言、成年後見制度に関する講演会を下記の日程で開催いたします。

ご自分やご家族のために、今から備えましょう。

日時：令和5年10月27日（金）午後1時30分～午後3時00分

場所：太地町公民館2階大集会室

テーマ：「相続」「遺言」「成年後見制度」～『もしも』のときのために～

講師：新宮公証役場 公証人 三橋 豊 氏

参加費：無料

送迎：公民館までの送迎をご希望の方はお申し込みの際にお伝えください。

申込方法：参加をご希望の方は下記までお電話ください。

太地町地域包括支援センター TEL 0735-59-3380（担当：植本）



介護予防教室「男のトレーニング塾」を開催します

11月から12月の2か月間、毎週水曜日に60歳以上の男性を対象にした運動教室を開催します。何歳になっても丈夫な足腰を維持し、介護を必要としない体づくりを一緒に行いませんか？

筋力トレーニングや有酸素運動を実施します。参加を希望される方は、地域包括支援センターまでお申し込みください。

※ 持病をお持ちの方で運動に制限のある方は、かかりつけの医師にご相談ください。

<日時> 11月1日～12月20日までの毎週水曜日
(計8回) 13時30分～14時30分

<対象> 太地町にお住まいのおおむね60歳以上の男性、
かつ介護認定を受けていない方

<場所> 太地町多目的センター2階

<持ち物> 飲み物・タオル・上履きをご用意のうえ、動きやすい服装でお越しください。
また、以前参加された方は、個人ファイルをお持ちください。

申込・問合せ 太地町地域包括支援センター TEL：(0735) 59-3380



10月から「あおぞら体操」が再開します！

毎週、水曜日と木曜日に町内の各場所で、ラジオ体操などを行います（日時や場所の詳細は、本誌最終面をご覧ください）。
気温の高い日が続きますので、飲み物や帽子をお持ちください。

赤い羽根「共同募金」の実施について

10月1日から赤い羽根「共同募金運動」が始まります。「共同募金」ではみなさんから頂いた募金を太地町内で実施しているふれあいサロンや福祉教育など様々な形で還元されています。

町内にて街頭募金等の活動を行っている際にはご協力いただけたいと思います。他にも太地町地域福祉センター榎などに設置している募金箱や、売上が寄付へと繋がる共同募金自販機等もございます。また、窓口での直接の寄付も対応させていただきますのでご協力をよろしくおねがいします。

赤い羽根共同募金



手話サークル「イルカ」10・11月 活動日のお知らせ

10・11月の活動日について、下記の通りお知らせいたします。

10月10日(火)	10月24日(火)
11月14日(火)	11月28日(火)



ふれあいサロン「いっぷく亭」10月・11月の予定のお知らせ

10月・11月の「いっぷく亭」の予定について、下記の通りお知らせいたします。ご近所の方お誘い合わせの上、お越しください。廃油の回収も行っておりますのでよろしくお願いします。

10月 	東新集会所 祭行事の為 休止	寄水集会所 祭行事の為 休止	18日 森浦集会所	25日 平見集会所
11月 	1日・29日 東新集会所	8日 寄水集会所	15日 森浦集会所	22日 平見集会所

わかやまシニアエクササイズ『まめなかに倶楽部』のご紹介

和歌山県の介護予防運動の一つとして“わかやまシニアエクササイズ”が開始され、今年で18年目となりました。太地町では、『まめなかに倶楽部』の愛称で活動しています。

週1回、ストレッチ運動や筋力トレーニング、音楽に合わせたステップ運動（有酸素運動）を1時間かけて実施しています。

現在は、感染症予防対策を行いつつ、15名前後の方が定期的に参加されています。まずは見学だけでもしてみたいという方も是非ご参加ください。

対象：太地町に住民登録のあるおおむね65歳以上の方
および かかりつけの医師に運動を制限されていない方
開催日時：毎週金曜日 午前9時30分～（祝祭日はお休み）
場所：太地町多目的センター
申し込み：太地町社会福祉協議会 【TEL 59-3380】まで



買い物支援 10月・11月のサービス実施日のお知らせ

10月・11月の買い物支援サービスの予定について、下記の通りお知らせいたします。
 ※11月の申し込みについては、11月1日（水）より受付を開始いたします。



実施日	10月18日（水）	申込み締め切り	10月13日（金）
	11月15日（水）		11月10日（金）

○買い物サービス 送迎バス時刻表（マイクロバス・10人乗り）

平見団地	平見公園前	石門	大東	東新集会所	漁協前	水の浦
9:25	9:30	9:32	9:34	9:34	9:36	9:38
公民館	暖海本通り	大長井	常渡	道の駅	太地駅	
9:40	9:42	9:44	9:46	9:48	9:50	

※送迎の時間は参加される方により前後する可能性がございますのでご承知おきください。

社協のエクササイズ教室 開催

☆今回のテーマ☆

現役トレーナーさんに教わる「筋トレ」

講師 ^{たけもと} ^{しょうた}
竹本 翔太 氏



プロフィール:三重県紀宝町のトレーニングジムに在籍し、地域住民の方に運動を指導されています。
 この教室は、ストレッチ・筋トレ・プール体操など、多種のエクササイズを通じて、健康の増進や介護予防を図ることを目的としています。参加をご希望の方は、社会福祉協議会までお申し込みください。

- <日 時> 10月18日（水） 19:00～20:00（仕事終わりの方にもおすすめ！）
- <対 象> 太地町在住の要支援・要介護認定を受けていない方
 ※各種疾患により主治医から運動を制限されている方は参加できません。
- <場 所> 太地町多目的センター2階トレーニングルーム
- <持 ち 物> 飲み物・上履きをご用意のうえ、動きやすい服装でお越しください。
- <締め切り> 会場準備のため、10月16日（月）17:00までにお申し込みください。

太地町社会福祉協議会

TEL 0735-59-3380/FAX 0735-59-4332/ 本会 HP





「らんまん」の万次郎

John Mung in *Ranman*

植物学者、牧野富太郎の生涯をドラマ化した朝の連続テレビ小説「らんまん」に中濱万次郎が登場した。

足摺半島西岸の中濱で育った万次郎は、漁に出て遭難し、漂着した無人島にいたところを米国捕鯨船に救い出された。それから帰国するまでのおよそ10年の間、彼は最盛期を迎えていたアメリカ捕鯨産業の中に身を置いた。

ドラマの中で、自由民権運動家の早川逸馬が榎野万太郎に「自由」という概念を教え、さらに「自由を最も知るお人」に引き合わせた。それが中濱万次郎であったのだが、宇崎竜童が演じる万次郎は陰鬱な男であった。万次郎は、「その言葉(自由)、今となってはどんだけ憎んだか」とつぶやき、帰国したことを悔やむ。

万太郎:「あなたは、自由を恨んでおると申されました。それほどまでに、忘れられんですがですね。」

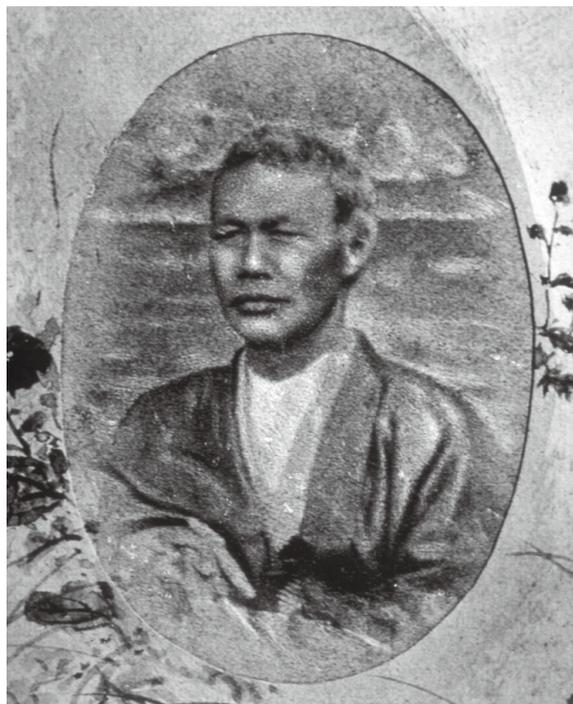
万次郎:「忘れたことがない。わしにとって自由とは夢そのもの。命そのもの。じゃけど、自分で捨ててしまうたがよ。」

万太郎:「わしにとっては、それは植物ですき。いったいどれほどの種類があるんじゃないだろう。じっとしてはおられんですが。」

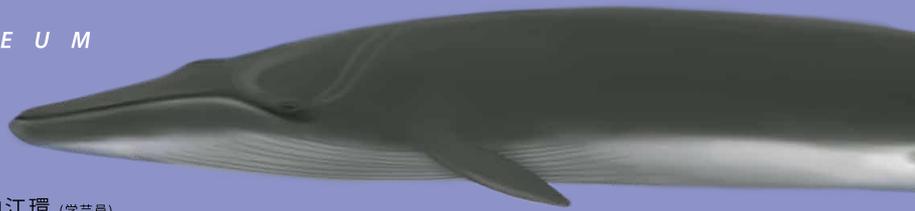
万次郎:「人の一生は短い。後悔せんように。」

アメリカの自由を説くという点は同じでも、それを手放して悲嘆する姿を隠さず見せて日本の若者に奮起を促す。これまでになかったジョン万次郎の描かれ方である。

土佐湾には室戸と足摺に捕鯨漁場があったが、捕鯨する権利を持つのは室戸の二つの鯨組であった。アメリカの鯨捕りにならなければ、足摺半島中濱の万次郎は捕鯨することがなかったはずである。万太郎にとっての植物は、万次郎にとってはクジラということになる。なお牧野富太郎が中濱万次郎に会ったという記録はない。



中濱万次郎48歳の肖像
(中濱家所蔵)



ナガスクジラ ヒゲ板

「鯨べっこう 御額」

二匹のエンゼルフィッシュが涼やかに水の中を泳いでいます。目線の先に広がるのは青々と茂る水草でしょうか。

縦35cm、横47cmほどの額内に表現される魚たちや水草は、実はクジラのヒゲで作られています。しかも、暗黒色から濃灰、濃緑、黄白色まで変化に富んだ特徴的な色合いから、それがナガスクジラのものであることがわかります。そして、こちらの額絵が入っていた箱には、大きく「鯨べっこう 御額」の文字が。

「鯨べっこう」というのは、戦前からクジラヒゲの加工を専門に行っていた大盛産業株式会社が自社のクジラヒゲ製品につけていた一種のブランド名のようなものです。べっ甲産業のさかんな長崎県に会社を置き、べっ甲細工の製作技術がクジラヒゲ加工に応用されたこと、独特の光沢や強靭さと柔軟さを併せ持つクジラヒゲ工芸品の特性がべっ甲と類似していたことなどがそうしたネーミングの由来となったのではないかと考えます。本品には付属していませんでしたが、多くの大盛産業の製品に決まって添えられていた「『鯨べっこう』のしおり」には、原料となったクジラヒゲが南氷洋にて日本の捕鯨船が捕獲したクジラから得られたものであること、「特殊加工」によって自然色を生かし、模様も大変美しい工芸品にしていることが記されています。

ところで「特殊加工」とは一体どのような加工なのでしょう。ヒントは、この額絵の裏に隠されていました。額絵の裏には、「特許第317446号」というラベルが貼られていたのです。早速、経済産業省特許庁が公開しているポータルサイトで検索

すると、大盛産業が取得した特許の詳細が明らかになりました。

昭和34年に出願されたこちらの特許はその名も、「鯨鬚歯の加工方法」というもの。これまでその臭いなどから廃棄されていたクジラヒゲを、風情があり耐久力に優れた工芸品、雑貨品として安価工業的に得られるようにするための加工方法を提供する目的で出願されたようです。具体的には、「長須鯨等の鬚歯を食塩水にて約2時間煮沸しついで冷水中に投入して急冷し、約30分浸漬した後水を替えて約24時間浸漬し、のち引上げ4〜7昼夜蔭干して風乾し、つぎにこれを清水にて2時間煮沸、ついで冷水に投じて急冷し約30分間浸漬した後、水を替えて24時間浸漬したのち蔭干にて4〜5日間風乾し、この操作を4〜5回反復したのち所望の形状に打抜加圧して成る」とあります。作業工程が多く、非常に手間のかかる作業であることがみてとれます。果たして本当に「安価工業的に」製作することができたのでしょうか。筆者もこれまでの調査から、クジラヒゲの変形加工には加熱と冷却が必要であることは知っていましたが、初期工程に食塩水を使用すること、これだけの工程を何度も繰り返す必要があることなど、初めて知ることも多く大変興味深い発見となりました。

この額絵もこうした工程を経て、たくさんの職人の手により作り出されたのだと思うと、感慨深いものがあります。「鯨べっこう 御額」は、当館1階大ホールにて現在開催中の企画展「鯨と人の営み展」において展示しております。皆様もぜひ一度実物をご覧いただければと思います。



●参考文献
経済産業省 特許情報プラットフォーム <https://www.j-platpat.inpit.go.jp/>

《保健衛生関係 10 月行事予定》

健康相談

月 日	事業名	時間	場 所
10月18日(水)	成人健康相談(血圧測定)	10:30～11:00	公民館
		13:00～13:30	平見集会所
		13:45～14:15	老人憩の家
		14:30～15:00	寄水集会所
10月23日(月)	成人健康相談(血圧測定)	14:30～15:00	森浦集会所
10月25日(水)	乳幼児健康相談	10:00～11:30	ふれあいルーム

※成人健康相談(血圧測定)で、検尿を希望の方は、ご自宅で採尿し、ご持参ください。

健康教育

月 日	事業名	時間	場 所
10月2日(月) 16日(月)	なかよし体操	13:30～14:30	東新集会所
10月16日(月) 23日(月)	なかよし体操	13:30～14:30	森浦集会所
10月4日(水) 11日(水) 18日(水) 25日(水)	あおぞら体操	9:30～9:45	暖海ゲートボール場
		10:00～10:15	森浦寺前(トイレ横)
		10:30～10:45	平見消防屯所前
10月5日(木) 12日(木) 19日(木) 26日(木)	あおぞら体操	9:30～9:45	多目的センター駐車場
		10:00～10:15	東の浜ふれあい広場
		10:30～10:45	平見公園

健診

月 日	事業名	時間	場 所
10月12日(木)	1歳6か月児健診	13:00～13:10(受付)	多目的センター
	3歳6か月児健診	13:10～13:20(受付)	
10月26日(木)	4か月児健診	9:30～9:40(受付)	那智勝浦町福祉健康センター
	10か月児健診	10:20～10:30(受付)	

※健康診査等の受付時間は、混雑を避けるため個別で指定させていただきます。

況を語り合ったりして、
また、式典後には実行委員の企画により、ビデオゲームや小学校時代のスライドショーの上映が行われました。二十歳を迎えた皆さん、この活躍が楽しみです。



白馬からのお便り
姉妹都市「白馬村」コーナー

令和5年度二十歳の集い
8月15日(火曜日)にウイング21で令和5年度二十歳の集いを開催しました。式典には63名が参加し、友人や恩師との再会を喜びながら、昔を懐かしんだり近況を語り合ったりしました。

住民基本台帳
(令和5年8月末現在)

総人口 2,856人

男 1,281人

女 1,575人

世帯数 1,543世帯

(前月比:総人口 6人減)

世帯数 3世帯減)

飼いだ・飼い猫のフンの復始末は、飼い主が責任を持って行いましょう。

また、飼い猫以外には餌を与えないでください。

役場 住民福祉課